

渡島・檜山支庁の気象

平成21年2月（2009年）

函館海洋気象台

平成21年3月30日

◎ 気象概況

この期間、冬型の気圧配置が長続きせず、天気は周期的に変化した。13日～14日にかけて発達した低気圧の影響で大雨となった。

月平均気温は平年並～平年より高く、月降水量は平年並～平年より多く、月間日照時間は一部を除いて平年並～平年より多かった。

【上旬】

1日は冬型の気圧配置となり、概ね曇で一時雪が降った。2日は冬型の気圧配置となり、太平洋側では晴で日本海側では曇で夜雪が降った。3日は低気圧の通過により、雪で時々曇った。4日は冬型の気圧配置となり、太平洋側では晴で日本海側では概ね曇った。5日は低気圧の接近により、雪や雨が降った。6日は冬型の気圧配置となり、曇一時雪で渡島東部では晴れた。7日は高気圧の縁辺で、晴時々曇で夜雪や雨が降った。8日は低気圧の通過により、曇一時雪で渡島東部では晴で一時雪が降った。9日は高気圧の縁辺で、概ね晴で一時雪が降った。10日は高気圧の縁辺で、概ね晴れた。

【中旬】

11日は気圧の谷の中で、曇で一時雪が降った。12日は高気圧に覆われ、晴れた。13日は発達中の低気圧の接近により、曇で昼過ぎから荒れた天気となり大雨となった。北斗・せたな町瀬棚・江差では2月における日最大1時間降水量の極値を更新した。14日は低気圧が発達しながら通過したため、雨や雪で昼過ぎから曇で一時晴れた。松前では2月における日最大1時間降水量の極値を更新した。15日は気圧の谷の中で、曇で一時雪が降った。16日は気圧の谷の中で、雪一時曇で所々ふぶいた。17日は冬型の気圧配置となり、概ね晴で一時雪が降った。18日は冬型の気圧配置となり、曇で時々雪が降った。19日は冬型の気圧配置となり、曇で一時雪が降った。20日は発達中の低気圧の接近により、雪や雨が降った。

【下旬】

21日は発達した低気圧が通過したため、概ね曇で時々雪が降った。松前では風が強まり、2月における日最大風向・風速の極値を更新した。22日は前線の通過により雪や雨が降った。23日は高気圧に覆われ、晴れた。24日は気圧の谷の通過により、曇で昼過ぎから一時雪が降った。25日は前線の通過により、概ね曇で一時雨や雪が降った。26日は冬型の気圧配置となり、概ね曇で一時雪が降った。27日は気圧の谷の中で、概ね曇で一時雪が降った。28日は高気圧に覆われ、晴れた。

気 温：各地点の月平均気温は $-3.5\sim 0.4^{\circ}\text{C}$ で、平年差は $+0.5\sim +1.3^{\circ}\text{C}$ 。

長万部・八雲町八雲・八雲町熊石では平年並で、そのほかの観測点では平年より高かった。

降 水 量：各地点の月降水量は $55.0\sim 214.5\text{ mm}$ で、平年比は $100\sim 213\%$ 。

八雲町八雲・上ノ国町石崎では平年並で、函館市川汲・木古内・松前・七飯町大沼・福島町千軒・今金では平年より多く、そのほかの観測点では平年よりかなり多かった。

日照時間：各地点の月間日照時間は 50.9～109.4 時間で、平年比は 91～126%。

函館市川汲では平年より少なく、長万部・北斗・函館市美原・せたな町瀬棚・江差では平年並で、そのほかの観測点では平年より多かった。

注：数値に、]や) が付く場合は、統計した期間に欠測が含まれていることを示す。

◎ **気象官署（函館）の統計値、特別地域気象観測所（江差）の統計値**

	気温 (°C)		降水量		日照時間		降雪量 (cm)	最深積雪
	月平均	平年差	月合計 (mm)	平年比 (%)	月合計 (h)	平年比 (%)	月合計	(cm)
函 館	-1.2	+1.3	102.0	169	109.4	94	79	23
江 差	0.4	+1.2	114.0	183	60.0	100	36	11

(平年比・差は1971年から2000年までのデータで算出した平年値を用いて求めています。)

◎ **気象官署、特別地域気象観測所の極値更新表**

官署名	項目名	観測した極値	起年月日	従来の極値	起年月日	統計開始年
江 差	2月における 日最大1時間降水量の多い方から	11.5mm	2009年2月13日	10.0mm	2004年2月23日	1941年

函館における2月の極値の更新はありません。

◎ **異常気象および気象災害発生状況**

《2月13日～16日、檜山地方》

概 況 日本海の低気圧が発達しながら北海道を通過した影響で、雨が降り、融雪により崖崩れなどが発生した。また低気圧通過後は冬型の気圧配置となり風が強くなりフェリー欠航の被害が発生した。

気象現象名：波浪、大雨、融雪、

気象災害名：沿岸波浪害、山がけ崩れ害、その他（雨害）

気象観測値：最大風向・風速（江差） 西北西 15.7m/s（14日12時52分）
 最大風向・風速（奥尻空港） 北北西 18.9m/s（16日23時16分）
 最大瞬間風向・風速（江差） 西北西 22.8m/s（16日13時41分）
 最大瞬間風向・風速（奥尻空港） 北北西 27.3m/s（16日23時12分）
 期間降水量（江差） 66.0mm（13日～16日）
 期間降水量（八雲町熊石） 72.0mm（13日～16日）
 最大日降水量（江差） 49.0mm（13日）
 最大日降水量（せたな町瀬棚） 56.5mm（13日）
 最大1時間降水量（江差） 11.5mm（13日）
 最大10分間降水量（江差） 3.0mm（13日）
 最深積雪（江差） 5cm（16日）
 最深積雪（今金） 60cm（13日）
 最大波高（せたな町瀬棚） 7.7m（16日12時 速報値）
 有義波高（せたな町瀬棚） 4.5m（16日24時 速報値）

被害状況：土木被害（道路通行止2路線、がけ崩れ2ヶ所、落石1ヶ所、町道路肩損壊1ヶ所）、海上交通欠航（江差-奥尻 4便）

《2月20日～22日、渡島地方》

概況 北海道の西海上と三陸沖の低気圧が発達しながら北海道付近を通過した影響で、暴風雪と大雪となり、住宅屋根のトタン剥離、航空機やフェリーの欠航、列車の遅延、停電などの被害が発生した。

気象現象名：強風、大雪、波浪

気象災害名：強風害、積雪害、沿岸波浪害

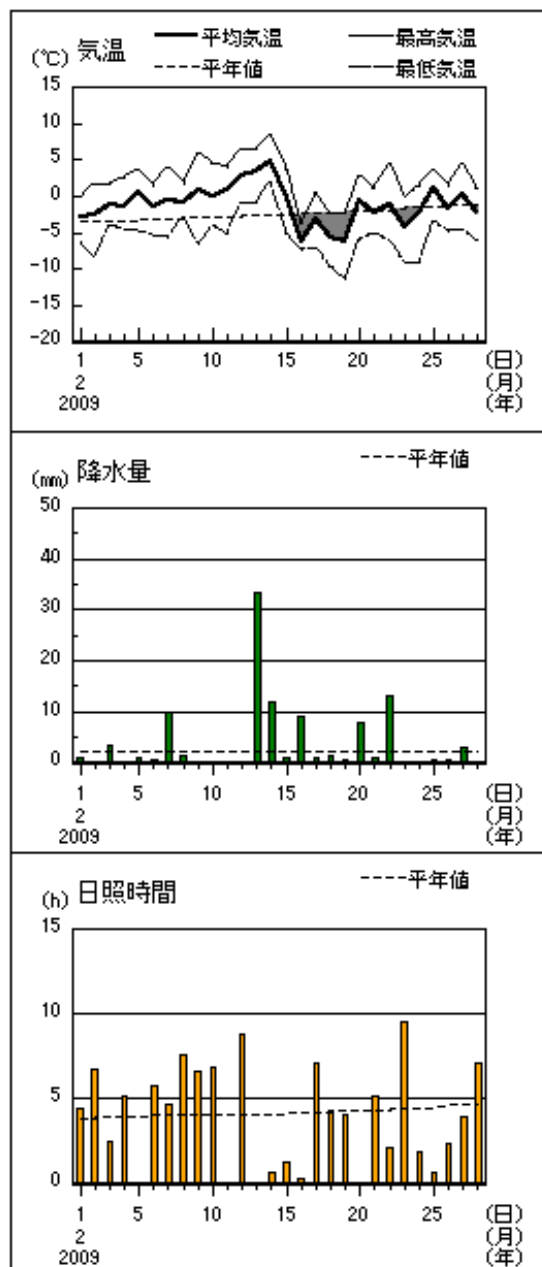
気象観測値：最大風向・風速（函館）	北西	12.7m/s	（21日09時48分）
最大風向・風速（松前）	西北西	20.6m/s	（21日00時29分）
最大瞬間風向・風速（函館）	西北西	19.6m/s	（21日09時39分）
最大瞬間風向・風速（松前）	北西	31.7m/s	（21日01時27分）
降雪の深さ日合計最大（函館）		15cm	（22日）
最深積雪（函館）		23cm	（22日）
最深積雪（福島町千軒）		92cm	（22日）
積雪差日計0-24（八雲町八雲）		19cm	（22日）
最大波高（松前）		12.1m	（21日01時）
有義波高（松前）		6.7m	（20日24時）

被害状況：住宅被害（住宅一部損壊6棟、非住家一部損壊14棟）、漁業被害（施設被害8ヶ所）、陸上交通（江差線遅延等4本）、海上交通欠航（函館-青森・大間16便）、航空機欠航（函館-丘珠・千歳など29便）、停電（長万部町1,119戸、松前町993戸）

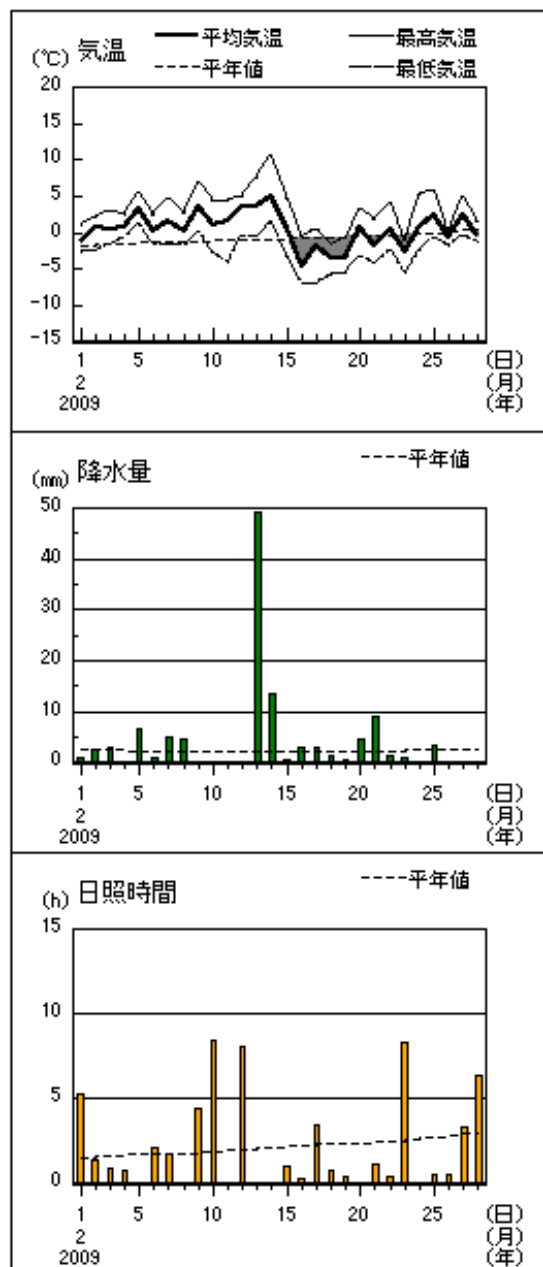
◎ 気象経過図（2月）

地上気象：2009年2月1日-2009年2月28日

函館

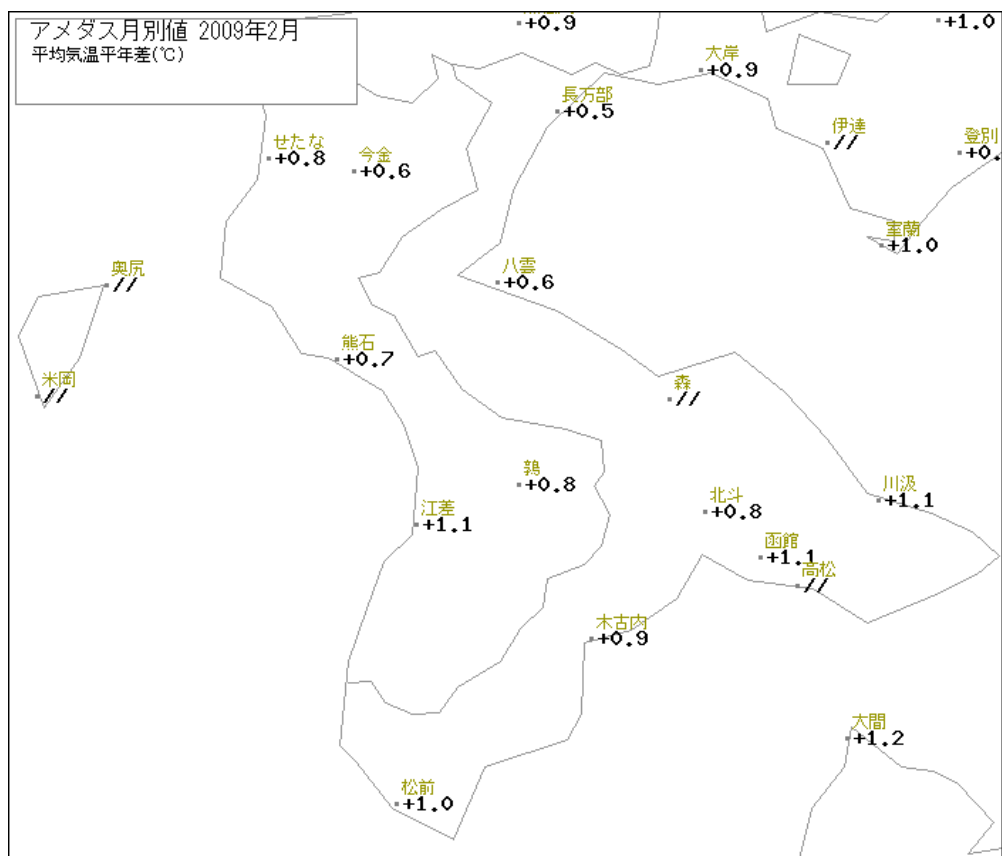
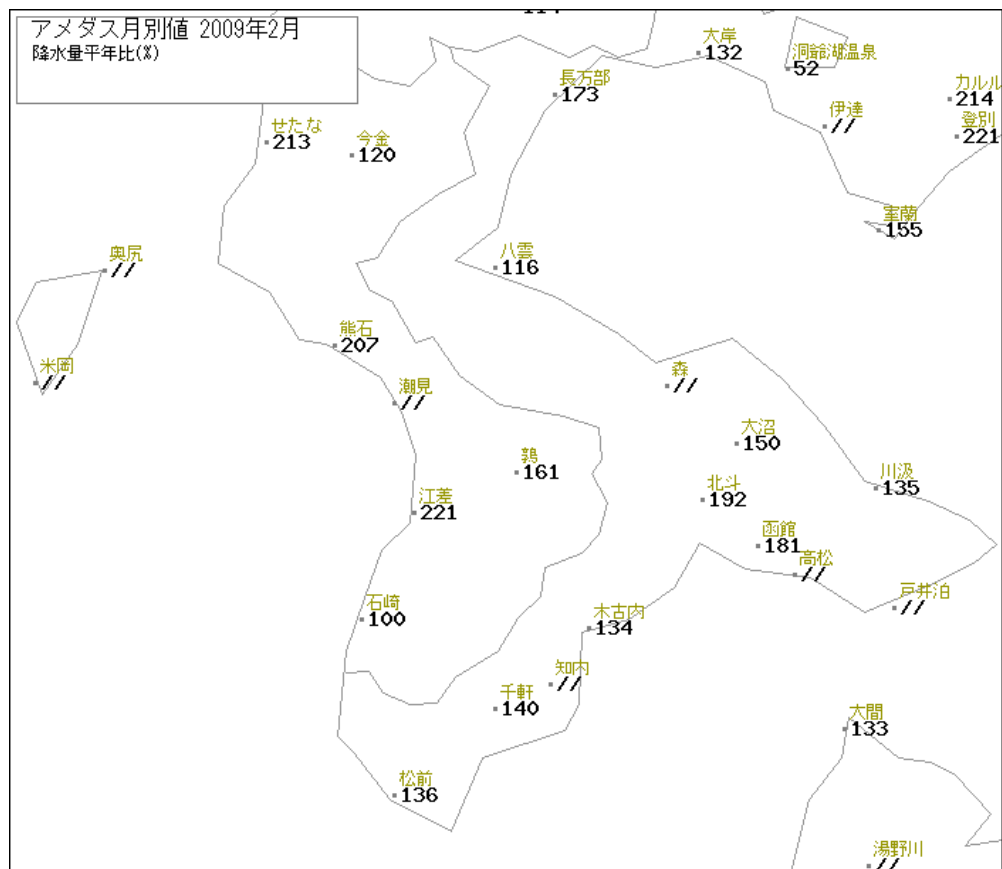


江差



◎ 気象分布図（2月）

注）以下の気象分布図は地域気象観測統計に基づき作成しているため、気象官署の函館および江差の値が異なる場合があります。



アマダス月別値 2009年2月
日照時間平年比(%)

